



## 羽幌町の環境を守る 基本計画の策定に向けて

羽幌町総合振興計画「ほっとプラン21」（平成14年3月策定）の基本計画、第1章に掲げました「地域の自然が育む豊かなまち」、「自然資源の保全」の実現に向け、昨年4月に自然環境係が新設されました。

そして、豊かな自然環境と共存していくために、自然のしくみを再認識し、環境に配慮したまちづくりを住民と行政が一体となって実現していくための指針と計画を作る事業を始めました。

－ 3つの大きな目標があります－

- ・ 祖先から受け継いだ自然を大切に汚さないように守り育てるための基本方針の策定（守る）
- ・ 祖先から受け継いだ自然を活かした町づくりを進める基本方針の策定（活かす）
- ・ 祖先から受け継いだ自然を次の世代へより良い自然として引き継ぐ基本方針の策定（引き継ぐ）

この「守る」・「活かす」・「引き継ぐ」を目標として平成17年度末までの計画策定を目指します。



## 羽幌町の環境を守る基本計画策定に かかる町民会議が発足しました

「町民会議」の第1回目の会議が6月29日から7月1日にかけて天売、焼尻地区、羽幌地区の3カ所で開催されました。

各委員に委嘱書が渡されたあと、町の担当者から事業内容の説明と今後のスケジュールの説明があり、その後、昨年12月に実施された環境アンケートの集計結果の説明がコンサルタント会社からありました。つづいて、環境問題の参考ビデオとして昨年NHKで放送された「レスタワーブラウン教授 未来への航海」を鑑賞し、空気、海水、水や森林など人間にとって大切な資源が実はほんの少ししかなく、限られた資源の中で生活していることをみんなで感じました。

それからグループ討議に入り、各班の班長を選出して1回目の会議を終了しました。

### 町民会議とは

基本計画を策定する町民のワークショップです。

今年の2月に全町で町民会議委員を募集しました。そこに応募してくれた皆さんを中心に天売地区23人、焼尻地区15人、羽幌地区27人で構成されています。

今後2カ月に1回程度会議を開催していきます。



## 羽幌町自然と環境とくらしのアンケート集計結果(1回目)

羽幌町の環境を守る基本計画策定事業の一環として、昨年12月に全町民世帯と中学生、高校生、町外在住の羽幌町出身者を対象にアンケート調査を行いました。(回答総数 1,966票)

今後、アンケート調査の主なものを何回かに分けて報告していきます。  
( 羽幌町のホームページでもアンケート調査の概要をお知らせしています。)

### ■身近な環境への評価

Q あなたは羽幌町の環境について、どのように感じていますか。

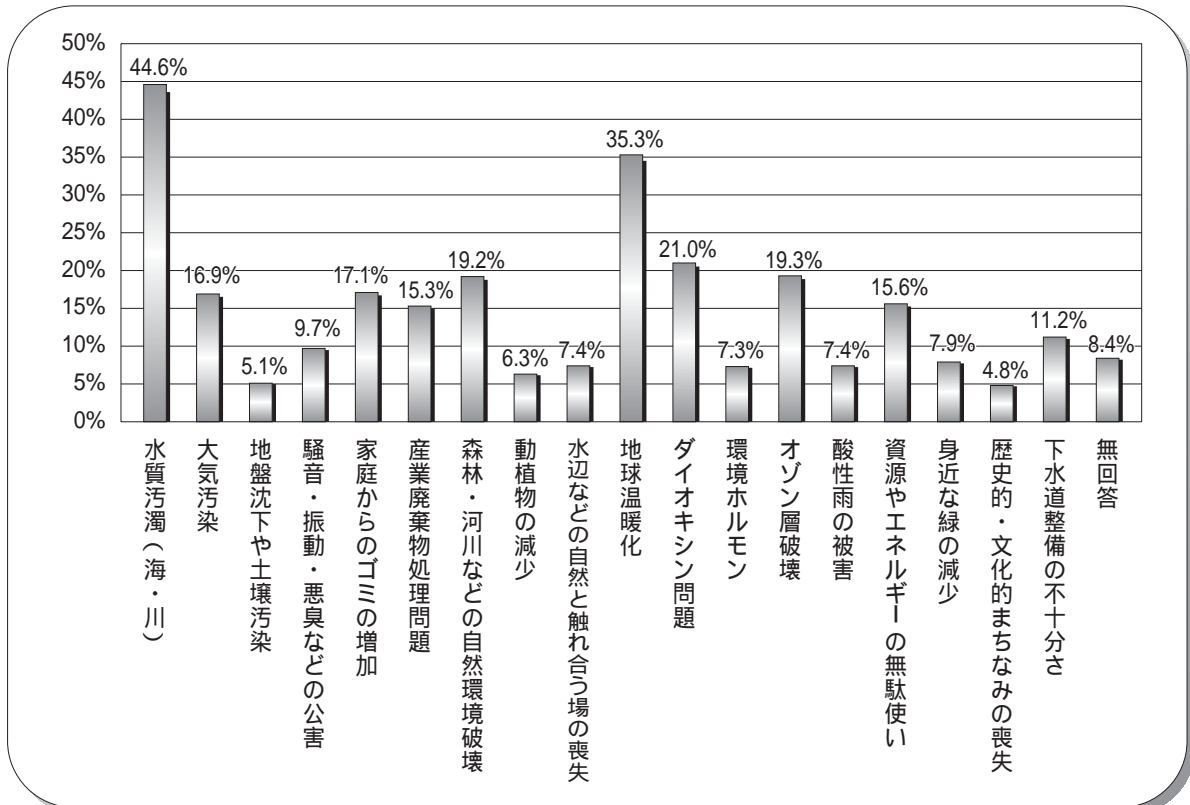
満足度の高いものは「空気のさわやかさ・きれいさ」で、約4割の方が満足していると回答しました。また、約3割の方が「まわりの静けさ」、「公園や広場などゆとりのある空間の多さ」、「全体的な町の自然」が満足していると回答しています。

一方、「海、川、池の水のきれいさ」で約4割の方が、また「町並みの美しさ」、「海、川、池の水辺で多くの動植物が見られる」、「町民が気軽に利用できる公共施設の充実」で約3割の方が不満を感じていると回答しています。

➡以上より、全体的な自然や空気の良さのような「自然環境」に対しての評価を得ていますが、海や川などの「水辺」やまちなみのような「市街地の景観」、公共施設の利用のしやすさのような「生活環境」に関わる項目においての評価が低い傾向にありました。

### ■怖いと思う環境問題

Q あなたが怖いと思う環境問題は、次のうちどれですか。 全体 5,492 件 複数回答



怖いと思う環境問題について、「水質汚濁(海・川)」が最も多く、次に「地球温暖化」でした。その他に比較的回答の多かったものは「ダイオキシン問題」、「オゾン層破壊」、「森林・河川などの自然環境破壊」などです。

➡「水質汚濁(海・川)」について多くの方の回答が得られたことは、旧羽幌川の水質汚濁や海岸などにおけるゴミの不法投棄を意識しているものと考えられます。